



### 『ランバス会議開催』

前号コラムで、会議は7月26日(火)から8月8日(月)まで、開催されることをお伝えしました。

この会議は、「神様の世界のための神様の教会(God's Church for God's world)のテーマのもと、21世紀の世界の必要に対して、全聖公会が責任を果たすとは、何を意味するのかを考えます。そのために、毎日のプログラムは、礼拝に始まり、聖書の学び、3回のカンタベリー大主教の基調講演、3回のセミナー、8回の全員出席会議が予定されています。

会議に集まった主教たちは、全世界の教会や共同体の声や体験を分かち合います。そして、今回の会議

に初めて企画されたのが「Lambeth Calls (ランバスからの呼びかけ)」です。案内書の説明によれば、「主教たちはランバス・コールズを分かち合います。それらは会議に集まった主教たちによって考察された共通の責任です。それらは明らかな声明、概要となり、その中に、これから先10年間の聖公会共同体が、『神様の世界のための神様の教会』として存在するとはどのような事なのか、示されるでしょう」とあります。

そのことは、カンタベリー大主教が、歓迎の言葉の中で指摘されている現代社会の問題・気候危機、コロナ禍、闘争、差別、現代の奴隷制度、貧困や経済的不公平などへの言及になるのだと思います。

案内書を読むだけでは十分には分かりませんが、世界165ヶ国から7百名以上の主教たちが集まられています。その一人に加えられることを感謝しています。

(神戸教区主教)

## 夏のリモート中高生会のご案内

この度宣教部では「夏のリモート中高生会(以下、中高生会)」を下記日程で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

神戸教区では、毎年夏に教区の中高生が主体となって企画運営を行う「中高生大会」が開催されてきました。しかしコロナ禍の為に、大会そのものが開催できない状況になっており、中高生が教会の間と出会う機会が減っております。

そこで、中高生の有志が、仲間と思い出深い時間を過ごしたいとリモート会議を重ねてきました。教会で出会う仲間との時間を通して、神様と人とながついていく「中高生会」を開催したいと思っております。この度の中高生会は、「ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い(コヘレトの言葉4章9

節)」を主題聖句にしなが、交わりの時間を持てればと願っております。

また、神戸教区だけではなく、西日本宣教協働区の沖縄・九州の両教区の中高生にも参加していただきたく準備しております。リモートだからこその「出会い」を作り、「ひとりよりもふたりがよい」という言葉の意味を実感できればと思います。

つきましてはご多用とは存じますが、皆様の教会におられる中高生に参加をお勧めいただけますと幸いです。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

日時: 2021年 8月17日(水) 15時から17時

開催方法: Zoom

対象者: 西日本宣教協働区の中高生(小学生4年生以上も可能です)

申込先: 広島復活教会

ZoomのパスワードとIDは申し込みいただいたメールに返信させていただきます。

締切: 2021年 8月3日(水)

### 【中高生会スケジュール】

(現在検討中のため、変更の可能性がありますが)

- ・開会の祈り
  - ・自己紹介、近況報告
  - ・教区中高生のリレー動画視聴
  - ・交流会
  - ・閉会の祈り
- 参加についてのご質問は広島復活教会の永野まで

8月7日

### 日本聖公会青年活動のための日

すべての青年活動のために祈り、信施を献げましょう。

